

◆信州諏訪ふるさと国際映画祭二〇二五長編部門最優秀作品

〈カラー作品〉

かぎ

(原案・海野十三)

おんな

金津から抜け出した女

ソウジ・アライ
橋口勇輝

鈴木政知
武田彰男
中村彩也子
水木彩也子

佐野史郎
(特別出演)

伝説の作家・海野十三の名作を基に
描く、長編娯楽冒険活劇ロマン！

探偵だった父が遺した別荘には、
運命の出会いが待っていた…

脚本・監督 ■ 高階匠
主題歌 ■ SAKI

製作 配給 監修
協賛 Sweetshop SHIN'pie
アソシエイトプロデューサー 後藤祐佳 エリックマキター 林博之

観て損なし。

昭和テイストのミステリーが心をくすぐる一作。
巧みに構築されたシナリオに導かれ、
物語を追ううちに冒険の渦中へ。

高階匠監督ワールドへの格好の入口です。

信州諏訪ふるさと国際映画祭2025プロデューサー
源田泰章（映画監督・プロデューサー）

「私、お父さんみたいになりたい」
父が遺した最後の事件を巡る、
数奇なドラマと運命の友情！

海野十三の娯楽活劇精神を令和のスクリーンへ

戦前～戦後に数々の科学小説・推理小説を発表し、手塚治虫や藤子不二雄など後進のクリエイターに大きな影響を与えた伝説の作家・**海野十三**。
本作はその海野十三が、1938年に発表した短編小説『**鍵から抜け出した女**』を基に構想された長編映画である。

制作・脚本・監督を務めたのはびあフィルフェスティバル
PFFアワード3作連続入選の**高階匠**。
出演に初の長編映画単独主演となる**咲貴**（『明日を綴る写真館』）、
国内外の数々の作品で活躍中の**ソウジ・アライ**（『Pachinko』）、
話題作『Viewers:1』で主演を務めた**橋口勇輝**らの他、
海野十三作品の愛読者でもある名優・**佐野史郎**が特別出演として参加。

プレミア上映となった「信州諏訪ふるさと国際映画祭2025」では、
長編部門最優秀作品賞を受賞。
海野十三の作品が持つ娯楽活劇の精神を、現代に蘇らせる野心作である。

【ストーリー】

父を亡くした孤独な女・帆村春子。
「黄風島」に遺された別荘で父が探偵だった事を知った
春子は、島の施設から脱走した男・北川準一との出会いから
父が関係していたある事件に巻き込まれていく。
果たして春子は、父が遺した最後の事件を解決することが
できるのか…？

公式SNSにて、
作品情報発信中!!

Facebook X Instagram



「**鍵から抜け出した女**」原案:海野十三

日時・2027年1月17日(日) ①10:30～ ②14:00～ (上映時間90分)

場所・**藍住町総合文化ホール**(徳島県板野郡藍住町奥野字矢上32-1)

主催・「**鍵から抜け出した女**」上映実行委員会 共催・**藍住町総合文化ホール**

お問合せ先:藍住町総合文化ホール TEL 088-637-3344

前売券	1000円
当日券	一般 …1300円 シニア(60歳以上) …1000円 小・中・高生 …700円
※前売券販売所・藍住町総合文化ホール	